

第5回高分子学会グリーンケミストリー研究会シンポジウム

＜趣旨＞ 高分子分野における「グリーンケミストリー」とは、例えば、「環境にやさしい高分子の合成法や新しい重合法」、「環境中で安全に分解できる高分子の構造設計」、「地球環境負荷が抑えられた高分子のリサイクル」などを研究する1分野と捉えることができます。つまりリサイクルだけではなく、その周辺の高分子材料の分野も含めた21世紀の重要な環境コア分野であると言えます。それらの分野に興味を持つ高分子学会会員が集う「グリーンケミストリー研究会」では、ここ数年、「高分子材料が拓くスマート化・軽量化」について焦点を絞り講演会やシンポジウムにおいて深く議論してきました。もちろん「リサイクル可能な材料」、「バイオベース材料」、「ソフトマテリアル」などは「スマート化・軽量化」を支える重要な高分子材料と考えています。

今年度も引き続き、それらに関連した内容のシンポジウムとして「グリーンポリマー材料が拓くスマート社会」をテーマに掲げて、「バイオ系ナノファイバー」、「高分子電解質」、「CFRP」、「高分子材料の分解技術」に関する4件の招待講演を企画致しました。更に、幅広い「環境と高分子」の分野についての交流ステージとして、高分子関連企業より企業紹介などを含む招待講演（3件）を新設しました。また、主に学生発表によるポスター（15件程度、3-4件表彰の予定）を以下の分野で募集致します。高分子材料によるスマート化・軽量化、高分子材料の資源循環、バイオベース高分子材料の応用、高分子に関連した環境保全および循環型社会の構築など。特に若い研究者（学生）の方にとって、本シンポジウムでの最先端の研究講演や企業の内容紹介は、今後の研究や進路の重要な指針となると信じています。上記の内容に関心を持つ研究者、技術者の大いなる御参加をお願い申し上げます。本シンポジウムが活発な討論・交流の場になることを期待致します。

主催	高分子学会グリーンケミストリー研究会
協賛	(予定)日本化学連合, 日本化学会, 触媒学会, グリーンケミストリー研究会, 新化学技術推進協会, プラスチックリサイクル化学研究会, 化学工学会超臨界流体部会, 廃棄物資源循環学会, 日本エネルギー学会リサイクル部会, 日本電磁波エネルギー応用学会
日時	平成28年8月5日(金)11:00~17:30 / 懇親会 17:45~19:00
会場	日本大学理工学部駿河台校舎1号館6F CSTホール(千代田区神田駿河台1-8-14)
交通	JR中央線・総武線「御茶ノ水」駅下車 聖橋口改札出口より徒歩3分

プログラム (講師交渉中)

＜11:05~11:55＞

1. 二酸化炭素/エポキシド共重合体型電解質の開発と蓄電池への応用 (東京農工大) 富永 洋一

＜11:55~12:25＞ ポスタープレビュー

＜13:30~14:50＞ポスター発表 15件程度募集予定

＜14:50~17:30＞

2. セルロースナノファイバーが拓く新しい高分子材料科学 (東京大学) 磯貝 明

3. リサイクル炭素繊維の用途と界面特性 (金沢工大) 附木 貴行

4. 臨界二酸化炭素を用いた高分子固体中での反応を利用したポリオレフィン系複合体の調製 (日大理工) 星 徹

5. 企業紹介(20分/件)

＜17:45~19:00＞ 懇親会・ポスター表彰

参加要領

1) 定員100名 2) 参加費 ①企業・大学・官公庁 4,320円 ②学生 2,160円 3) 懇親会費 一般4,000円、学生2,000円 4) 申込方法 高分子学会ホームページ (<http://www.spsj.or.jp/entry/>) からお申込みの上、参加費を8月末日までにご送金下さい。参加証、請求書(希望者のみ)を送付いたします。5) 振込先 銀行振込<三菱東京UFJ銀行 銀座支店(普通) 1126232 名義 公益社団法人 高分子学会> 郵便振替<00110-6-111688 名義 公益社団法人 高分子学会> 振込み手数料はご負担くださいますようお願いいたします。6) 演題・講演者は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

問合先 〒104-0042 東京都中央区入船3-10-9 新富町ビル 公益社団法人 高分子学会第4回グリーンケミストリー研究会係 TEL 03-5540-3770 FAX 03-5540-3737